

平成31 年度（ 30 年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業 の現状 (DO)	事務事業名	No. 670101	友好の森維持管理事業		主管課名	産業課										
	この事務事業 の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち			課長名	富田 泰隆									
		施策	連携と友好のきずなで築くまち													
		基本事業	友好都市交流の推進													
	(1)事業の概要															
	・友好提携を締結していた長野県木曽町三岳地区内にある「みよし市友好の森」の維持管理を行う ・森林保護、環境保全を目的に市民の手による間伐体験作業を行う ・友好の森を適正に管理、運営するために巡視員による管理を行う ・みよし市友好の森（規模、内容） ・用地（旧三岳村有林・旧国有林） 378,415m ² ・森林活用型施設 散策道、管理道路 6,000m、あずま屋 1棟、案内板、啓発用看板					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9) <table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>管理用歩道下草刈り延長距離</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>境界下草刈り延長距離</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>定期巡視回数</td> <td>回</td> </tr> </table>			名 称	単位	管理用歩道下草刈り延長距離	m	境界下草刈り延長距離	m	定期巡視回数	回
	名 称	単位														
	管理用歩道下草刈り延長距離	m														
	境界下草刈り延長距離	m														
	定期巡視回数	回														
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等) 維持管理・歩道修繕 設計、入札、委託契約、施行、監督、検査（委託先：木曽森林組合） 巡視 巡視員と打合せ、定期・臨時巡視（4～11月 計10回）、計画書・報告書受理																
31年度計画	☐ 前年と同様 ☒ 変更あり	変更内容	友好の森橋修繕工事1ヶ所を行う													
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)											
みよし市友好の森（長野県木曽町三岳地区） 市民					<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>みよし市友好の森の面積</td> <td>ha</td> </tr> <tr> <td>人口</td> <td>人</td> </tr> </table>			名 称	単位	みよし市友好の森の面積	ha	人口	人			
名 称	単位															
みよし市友好の森の面積	ha															
人口	人															
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)											
水源かん養林としての機能を維持する。					<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>みよし市友好の森で適正に管理されている面積 / 総面積</td> <td>%</td> </tr> </table>			名 称	単位	みよし市友好の森で適正に管理されている面積 / 総面積	%					
名 称	単位															
みよし市友好の森で適正に管理されている面積 / 総面積	%															
(4)結果(上位基本事業の意図)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)											
自主的な交流活動をしてもらう。					<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>自主的な交流活動をしていると答えた人の割合</td> <td>%</td> </tr> </table>			名 称	単位	自主的な交流活動をしていると答えた人の割合	%					
名 称	単位															
自主的な交流活動をしていると答えた人の割合	%															
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標																
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値											
(5)の活動指標		m	2,550	2,550	3,000											
		m	1,500	1,500	1,500											
		回	8	8	8											
(6)の対象指標		ha	38	38	38											
		人	61,070	61,153	61,604											
(7)の成果指標		%	100	100	100											
(8)の結果の成果指標		%	8.6	8.6	8.6											
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	06 項 02 目 02									
(11)コスト		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値											
事業費 (決算又は予算額)		単位	1,369	1,979	2,813											
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0											
	県支出金	千円	0	0	0											
	地方債	千円	0	0	0											
	その他	千円	0	0	0											
	一般財源	千円	1,369	1,979	2,813											
	人件費 B	千円	2,919	2,872	2,441											
		正職員従事時間×人数	時間×人	212 × 4	220 × 4	187 × 4										
		正職員以外の人件費	千円													
その他費用 C		千円														
トータルコスト A+B+C		千円	4,288	4,851	5,254											
単位あたりコスト (トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/ ha	113	128	138											
		千円/ 人	0	0	0											
		千円/														

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	670101 友好の森維持管理事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？		(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成13年度 から		・課題 みよし市友好の森が遠隔地に立地するので、管理や対応を迅速にできない。 ・住民・議会等からの意見 散策路が荒廃し、利用者がほとんどいないと聞くと事実か。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？		
愛知用水が市発展の源であることに感謝し、また上流水源地の環境保全は下流部の責務との考えから、平成12年に友好提携先(当時の木曽町三岳地区(旧三岳村)の山林を取得した。			
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？			
☐ 変化していない ☒ 変化している		変化し環境問題への取り組みは年々重要視されてきた内容でいる。	

3 評価(SEE)	目的 妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	☐ 法定受託事務 ☒ 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 なし この事務を行う根拠又は理由 上流部の森が水源涵養林としての機能を果たせるようにすることは、その恩恵を受けている下流部の責務である。	
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	☒ 結びつく ☐ 結びつかない	理由	
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	☐ できる ☒ できない	☐ 拡大 ☐ 縮小	内容
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	☐ できる ☒ できない	☐ 追加 ☐ 拡充 ☐ 絞込み	内容
	有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	☒ 影響が大きい ☐ 多少影響がある ☐ 影響はない	理由又は内容	
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	☐ できる ☒ できない	理由又は内容	みよし市が所有する友好の森を十分に維持管理している。
		(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	☒ ある ☐ ない	☐ 庁内事業 ☒ 庁外事業	類似事業名
	効率性	(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	☐ ある ☒ ない	内容	
		(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	☐ ある ☒ ない	内容	
	公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	☐ ある ☒ ない ☒ 受益者がいない	☐ 現状で適正 ☐ 検討が必要	内容

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	☐ 拡大 ☐ 改善 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 統合 ☐ 廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性 → 維持 事業費の方向性 → 維持 成果の方向性 → 維持

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
☒ 1次評価どおり ☐ 2次評価を希望	

1 事務事業 の 現 状 (DO)	事務事業名	No. 670102	友好の森ふれあいツアー事業			主管課名	産業課		
	この事務事業 の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち			課長名	富田 泰隆		
		施策	連携と友好のきずなで築くまち						
		基本事業	友好都市交流の推進						
	(1)事業の概要								
	・小学生以上の市民の参加者を募集し、長野県木曽町三岳にみよし市が所有する森林(みよし市友好の森)で、木曽町や木曽森林組合等の指導協力を得て、除間伐の体験を行う。					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)			
						名 称		単位	
						ツアー参加者		人	
						体験日数		日	
						その指標			
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		ツアー計画作成 ツアー参加者募集 ツアー実施 木曽町、木曽森林組合などへの協力依頼、打合せのこぎり、レンタルトイレなど備品の調達 ツアー実施 アンケート調査							
31年度計画	☐ 前年と同様 ☒ 変更あり	変更内容	除間伐の体験以外に御岳ロープに乘車し木曽町との友好を深める。						
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)				
市民					名 称		単位		
					人口		人		
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)				
森林の適正な保全が大切なことを知ってもらう 森林保全の苦勞を体験してもらう					名 称		単位		
					森林保全の大切さを理解した参加者数 / 参加者数		%		
					また参加したい人の数 / 参加者数		%		
(4)結果(上位基本事業の意図)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)				
自主的な交流活動をしてもらう。					名 称		単位		
					自主的な交流活動をしていると答えた人の割合		%		
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標									
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値				
(5)の活動指標		人	32	29	35				
		日	1	1	1				
(6)の対象指標		人	61,070	61,153	61,604				
(7)の成果指標		%	84	88	100				
		%	69	55	95				
(8)の結果の成果指標		%	8.6	8.6	8.6				
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	06	項	02
			目	02					
(11)コスト		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値				
事業費(決算又は予算額)		単位	324	293	491				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0				
	その他	千円	22	20	40				
	一般財源	千円	302	273	451				
人件費 B		千円	3,442	2,611	2,611				
正職員従事時間×人数		時間×人	250 × 4	200 × 4	200 × 4				
正職員以外の人件費		千円							
その他費用 C		千円							
トータルコスト A+B+C		千円	3,766	2,904	3,102				
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/ 人	0	0	0				
		千円/							
		千円/							

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 670102 友好の森ふれあいツアー事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成15年度 から	
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 平成12年度に取得した友好の森の整備は平成14年度に終了したが、市民への環境保全の大切さを啓発し、森の有効活用を図るため。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ ☐ 変化していない ☒ 変化している 変化し環境問題への取り組みは年々重要視されてきた内容でいる。	
		(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？ ・課題 みよし市友好の森が遠隔地に立地するので、管理や対応を迅速にできない。 ・住民・議会等からの意見 子ども達には、大変良い機会なのでもっと充実した事業にして欲しい。

3 評価（SEE）	目的 妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	☐ 法定受託事務 ☒ 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 なし この事務を行う根拠又は理由		
		(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	☒ 結びつく ☐ 結びつかない	理由		
		(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	☐ できる ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☒ できない	内容		
		(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充（意図の段階は正しいか）又は絞込み）はできませんか？	☐ できる ☐ 追加 ☐ 拡充 ☐ 絞込み ☒ できない	内容		
	有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	☐ 影響が大きい ☒ 多少影響がある ☐ 影響はない	理由又は内容	友好の森の活用度が低下する。 友好の森を取得したことの意味が薄れてしまう。	
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	☒ できる ☐ できない	理由又は内容	将来的に間伐体験だけでなく、他の体験プログラムを併用することにより参加者の増員を図っていくことができる。	
		(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	☐ ある ☐ 庁内事業 ☐ 庁外事業 ☒ ない	類似事業名 類似事業との再編の可能性	☐ ある ☐ ない	内容
	効率性	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？（仕様や工法の変更、住民の協力など）	☐ ある ☒ ない	内容		
		(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？（従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？）	☐ ある ☒ ない	内容		
	公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	☐ ある ☐ 現状で適正 ☒ ない ☐ 検討が必要 ☐ 受益者がいない	内容	他の体験プログラムを実施した場合、教材費などの負担は必要。	

4 改革改善案（PLAN）	(1)今後の事業の方向性	☐ 拡大 ☐ 改善 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 統合 ☐ 廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性 → 維持 事業費の方向性 → 維持 成果の方向性 → 維持

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
☒ 1次評価どおり ☐ 2次評価を希望	

1 事務事業 の 現 状 (D O)	事務事業名 No. 670103 土別市交流事業		主管課名 企画政策課									
	この事務事業の位置		課長名 近藤正敏									
	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち										
	施策	連携と友好のきずなで築くまち										
	基本事業	友好都市交流の推進										
	(1)事業の概要											
	・みよし市と土別市の友好都市提携10周年を記念して、みよし市で開催する産業フェスタ内で土別市の代表をお招きし、式典を行い、市民とともに10周年の喜びを分かち合う。 ・記念品の交換 ・土別市からの農産物の贈呈により抽選会の実施		(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9) <table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>平成22年産業フェスタに来場した人</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>記念式典に配布した抽選券付チラシの部数</td> <td>枚</td> </tr> <tr> <td colspan="2">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単位	平成22年産業フェスタに来場した人	人	記念式典に配布した抽選券付チラシの部数	枚	その指標	
	名 称	単位										
	平成22年産業フェスタに来場した人	人										
	記念式典に配布した抽選券付チラシの部数	枚										
その指標												
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		・産業フェスタ会場内で記念式典の開催チラシ（農産物プレゼントの抽選券付）の配布 ・土別市との友好都市提携10周年記念式典の開催 ・両市長による記念品の交換 ・土別市よりの農産物プレゼントの抽選会										
31年度計画	☐ 前年と同様 ☒ 変更あり	変更内容	友好都市提携10周年にあたり開催された事業であり、毎年開催しない。									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)		(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)										
土別市の住民 みよし市の住民		<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>土別市の人口</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>みよし市の人口</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単位	土別市の人口	人	みよし市の人口	人	その指標		
名 称	単位											
土別市の人口	人											
みよし市の人口	人											
その指標												
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)		(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)										
土別市を知ってもらい、交流を深める		<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>土別市のことを理解できたと答えた人</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単位	土別市のことを理解できたと答えた人	人	その指標				
名 称	単位											
土別市のことを理解できたと答えた人	人											
その指標												
(4)結果(上位基本事業の意図)		(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)										
自主的な交流活動をしてもらう		<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>自主的な交流活動をしていると答えた人の割合</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単位	自主的な交流活動をしていると答えた人の割合	%	その指標				
名 称	単位											
自主的な交流活動をしていると答えた人の割合	%											
その指標												
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値							
(5)の活動指標		人										
		枚										
(6)の対象指標		人										
		人										
(7)の成果指標		人										
(8)の結果の成果指標		%										
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	02	項	01	目	01	
(11)コスト		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値							
事業費 (決算又は予算額)	事業費	単位	0	0	0							
	A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0						
		県支出金	千円	0	0	0						
		地方債	千円	0	0	0						
		その他	千円	0	0	0						
		一般財源	千円	0	0	0						
人件費 B		千円	0	0	0							
正職員従事時間×人数		時間×人	×	×	×							
正職員以外の人件費		千円										
その他費用 C		千円										
トータルコスト A+B+C		千円	0	0	0							
単位あたりコスト (トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/ 人										
		千円/ 人										
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	670103	士別市交流事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成22年11月7日 から			特になし
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
平成12年10月にみよし市（当時：三好町）と北海道士別市との間で友好都市提携が結ばれ10周年が経過し、一つの区切りとより両市のして記念式典を行う。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
■ 変化していない 変化した内容				
□ 変化している 変化した内容				

3 評価（SEE）	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	□ 法定受託事務	→	根拠法令		
		法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する					
		根拠法令					
		この事務を行う根拠又は理由					
		友好提携10周年にあたり、更なる友好を深めるべく開催する。					
		(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	■ 結びつく □ 結びつかない	→	理由		
		(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	□ できる □ 拡大 □ 縮小 ■ できない	→	内容		
		(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充（意図の段階は正しいか）又は絞込み）はできませんか？	□ できる □ 追加 □ 拡充 □ 絞込み ■ できない	→	内容		
		(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	□ 影響が大きい ■ 多少影響がある □ 影響はない	→	理由又は内容	毎年の開催ではなく10周年のような節目での開催が有意義と思われる。	
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	□ できる ■ できない	→	理由又は内容	産業フェスタ等、多くの人が参加している会場での開催が理想である。	
有効性	効率性	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	□ ある □ 庁内事業 □ 庁外事業 ■ ない	→	類似事業名		
		類似事業との再編の可能性					
		□ ある → 内容					
		□ ない					
		(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？（仕様や工法の変更、住民の協力など）	□ ある ■ ない	→	内容		
		(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？（従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？）	□ ある ■ ない	→	内容		
		(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	□ ある □ 現状で適正 □ 検討が必要 ■ 受益者がいない	→	内容		
		公平性					

4 改革改善案（PLAN）	(1)今後の事業の方向性	□ 拡大 □ 改善 □ 現状維持 □ 縮小 □ 統合 □ 廃止・休止				
	コストの方向性		事業費の方向性		成果の方向性	
(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
□ 1次評価どおり □ 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業 の 現状 (DO)	事務事業名	No. 670105	小学生土別市交流事業		主管課名	学校教育課																			
	この事務事業 の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち			課長名	都築 克章																		
		施策	連携と友好のきずなで築くまち																						
		基本事業	友好都市交流の推進																						
	(1)事業の概要																								
	土別市へ市内の代表小学生を派遣する。また、土別市の代表小学生を受入する。事業を通じ双方の交流を推進する。					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)																			
						<table border="1"> <tr> <th>名</th> <th>称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>研修回数</td> <td></td> <td>回</td> </tr> <tr> <td>派遣期間</td> <td></td> <td>日</td> </tr> <tr> <td>受入期間</td> <td></td> <td>日</td> </tr> <tr> <td colspan="3">その指標</td> </tr> </table>					名	称	単位	研修回数		回	派遣期間		日	受入期間		日	その指標		
	名	称	単位																						
	研修回数		回																						
	派遣期間		日																						
受入期間		日																							
その指標																									
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)					4月に全小学校の5・6年生全員に対して募集し、32名の代表を選考した。説明会を含め3回の事前研修を実施した。土別市教育委員会と連絡を取り合い、3泊4日の日程で派遣事業を行った。また、1月に3泊4日の日程で派遣された土別市の児童20名との交流を行った。																				
31年度計画		☒ 前年と同様 ☐ 変更あり		変更内容																					
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)																				
市内小学校5・6年生 市内小学校					<table border="1"> <tr> <th>名</th> <th>称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>5・6年児童数</td> <td></td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>交流を行う学校数</td> <td></td> <td>校</td> </tr> </table>					名	称	単位	5・6年児童数		人	交流を行う学校数		校							
名	称	単位																							
5・6年児童数		人																							
交流を行う学校数		校																							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)																				
北海道の大きな自然環境に触れたり、友好都市の児童と交流したりすることで、異なる文化の良さに触れ、視野を広めさせる。					<table border="1"> <tr> <th>名</th> <th>称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>土別市派遣団員児童数</td> <td></td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>土別市受入児童数</td> <td></td> <td>人</td> </tr> </table>					名	称	単位	土別市派遣団員児童数		人	土別市受入児童数		人							
名	称	単位																							
土別市派遣団員児童数		人																							
土別市受入児童数		人																							
(4)結果(上位基本事業の意図)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)																				
自主的な交流活動をしてもらう					<table border="1"> <tr> <th>名</th> <th>称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>友好都市の交流の推進が重要だと思う割合</td> <td></td> <td>%</td> </tr> </table>					名	称	単位	友好都市の交流の推進が重要だと思う割合		%										
名	称	単位																							
友好都市の交流の推進が重要だと思う割合		%																							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標																									
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値																				
(5)の活動指標		回	3	3	3																				
		日	4	4	4																				
		日	4	4	4																				
(6)の対象指標		人	1,299	1,367	1,378																				
		校	8	8	8																				
(7)の成果指標		人	32	32	32																				
		人	20	20	20																				
(8)の結果の成果指標		%	36	65	65																				
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	02	目	02														
(11)コスト		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値																				
事業費(決算又は予算額)		単位	2,825	2,686	3,260																				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0																				
	県支出金	千円	0	0	0																				
	地方債	千円	0	0	0																				
	その他	千円	0	0	0																				
	一般財源	千円	2,825	2,686	3,260																				
人件費B		千円	1,467	1,821	1,567																				
正職員従事時間×人数		時間×人	213 × 2	279 × 2	240 × 2																				
正職員以外の人件費		千円	0	0	0																				
その他費用C		千円	293	270	160																				
トータルコストA+B+C		千円	4,585	4,777	4,987																				
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/ 人	4	3	4																				
		千円/ 校	573	597	623																				
		千円/																							

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	670105	小学生土別市交流事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成13年 から			学校・保護者からは、引率教諭を各校1人にしてほしいとの要望がある。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
平成12年10月のみよし市と土別市の友好提携を契機として、今後一層の有効関係を深めていくための相互交流の推進を図るため。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
☐ 変化していない ☒ 変化している 変化し子ども同士の交流の見直しを図りつつ平成15年度から学校別研修を取り入れた。				

3 評価(SEE)	目的 妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	☐ 法定受託事務 ☒ 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 みよし市友好都市国内交流事業補助金交付要綱 この事務を行う根拠又は理由 土別市との交流を継続・発展させる上でも、小学校間の交流は相互交流は必要であるため。
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	☒ 結びつく ☐ 結びつかない	理由
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	☐ できる ☐ 拡大 ☒ できない ☐ 縮小	内容
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	☐ できる ☐ 追加 ☒ できない ☐ 拡充 ☐ 絞込み	内容
	有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	☒ 影響が大きい ☐ 多少影響がある ☐ 影響はない	理由又は内容
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	☒ できる ☐ できない	理由又は内容
		(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	☒ ある ☐ 庁内事業 ☐ ない ☐ 庁外事業	類似事業名 スポーツ課の事業 サッカー派遣団・少年野球派遣団 類似事業との再編の可能性 ☐ ある ☒ ない
	効率性	(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	☐ ある ☒ ない	内容
		(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	☐ ある ☒ ない	内容
	公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	☐ ある ☒ 現状で適正 ☒ ない ☐ 検討が必要 ☐ 受益者がいない	内容

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	☐ 拡大 ☐ 改善 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 統合 ☐ 廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性 → 維持 事業費の方向性 → 維持 成果の方向性 → 維持

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
☒ 1次評価どおり ☐ 2次評価を希望	

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業の現状（DO）

事務事業の現状（DO）	事務事業名 No. 670107 友好都市議員研修事業		主管課名 議事課							
	この事務事業の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち							
		施策	連携と友好のきずなで築くまち							
		基本事業	友好都市交流の推進							
	(1)事業の概要		(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) ……数値は(9)							
	友好都市(北海道士別市・長野県木曽町)を議員が訪問することにより、市政の施策に寄与し、自己の政策形成能力を養うとともに、相互の交流を図ることを目的とする。									
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		平成30年度は副議長が北海道士別市に訪問し、交流を深めた。								
31年度計画	☐ 前年と同様 ☒ 変更あり	変更内容	平成31年度は、コロンバス市議員交流のため訪問。木曽町交流のため全議員訪問。議長の士別市産業フェスタ参加。							
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物) 士別市・木曽町末訪問の議員		(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) ……数値は(9)								
その指標		名称	単位							
		士別市末訪問の議員数	人							
		木曽町末訪問の議員数	人							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか) 自己の政策形成能力を養う 士別市、木曽町との友好を図る		(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) ……数値は(9)								
その指標		名称	単位							
		研修で学んだことを提案した議員数	人							
		士別市、木曽町を訪問した議員数	人							
(4)結果(上位基本事業の意図) 自主的な交流活動をしてもらう		(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) ……数値は(9)								
その指標		名称	単位							
		友好都市交流の推進が重要であると答えた人の割合	%							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標										
指標 \ 年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
(5)の活動指標	人	0	1	26						
(6)の対象指標	人	0	0	5						
	人	0	0	20						
(7)の成果指標	人	0	0	0						
	人	0	1	20						
(8)の結果の成果指標	%	0	0	0						
(10)予算費目	会計	01 一般会計			款	01	項	01	目	01
(11)コスト		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値					
事業費(決算又は予算額)		単位	0	89	5,716					
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0					
	県支出金	千円	0	0	0					
	地方債	千円	0	0	0					
	その他	千円	0	0	0					
	一般財源	千円	0	89	5,716					
	人件費B	千円	0	0	588					
正職員従事時間×人数		時間×人	0 × 0	10 × 3	60 × 3					
正職員以外の人件費		千円								
その他費用C		千円								
トータルコストA+B+C		千円	0	119	6,304					
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/人			1,261					
		千円/人			315					
		千円/								

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	670107	友好都市議員研修事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成13年 から			議員からは、この事業は必要であるという意見が出ている。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
平成12年10月に三好町と土別市が友好提携調印を行ったことを期に、13年度と14年度の2回に分けて議員が土別市を訪問し、互いの交流を深めることとした。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
☐ 変化していない ☒ 変化している				
変化し目的が相互交流だけでなく、周辺市町村を含めた研修に重点が変化してきた。				

3 評価（SEE）	目的 妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	☐ 法定受託事務 ☒ 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 なし この事務を行う根拠又は理由	他市町村の先進事例を実際に現地で確認することにより、それを市政に提言し、本市のまちづくりに活かすため必要な事務。
		(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	☒ 結びつく ☐ 結びつかない	理由	
		(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	☐ できる ☒ できない	内容	
		(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充（意図の段階は正しいか）又は絞込み）はできませんか？	☐ できる ☒ できない	内容	
		(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	☐ 影響が大きい ☒ 多少影響がある ☐ 影響はない	理由又は内容	友好都市（土別市・木曽町）との議会交流が希薄になってしまう。
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	☐ できる ☒ できない	理由又は内容	研修等で得られたことは市行政に活かされており、これ以上の成果向上は現時点では難しい。
		(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	☐ ある ☒ ない	類似事業名 類似事業との再編の可能性	☐ ある ☒ ない
		(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？（仕様や工法の変更、住民の協力など）	☐ ある ☒ ない	内容	
		(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？（従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？）	☐ ある ☒ ない	内容	
		(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	☐ ある ☒ ない ☐ 受益者がいない	内容	
4 改革改善案（PLAN）	(1)今後の事業の方向性	☐ 拡大 ☐ 改善 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 統合 ☐ 廃止・休止			
		コストの方向性	↓ 削減	事業費の方向性	↓ 減額
(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど					

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
☒ 1次評価どおり ☐ 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業 の 現 状 (D O)	事務事業名	No. 670108	木曽町交流事業費			主管課名	企画政策課				
	この事務事業 の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち			課長名	近藤正敏				
		施策	連携と友好のきずなで築くまち								
		基本事業	友好都市交流の推進								
(1)事業の概要											
これまでの木曽川上下流連携で築いてきた交流の歴史を礎として友好提携を結び、それぞれの長を生かした互いの地域の振興発展を図る						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
						名 称					単位
						友好提携調印式参加人数					人
						議員交流会参加人数					人
						その指標					
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		・みよし市・木曽町友好提携調印式 ・みよし市・木曽町議会議員交流会									
31 年度計画		☐ 前年と同様 ☒ 変更あり		変更内容		友好提携を結ぶための事業であり、毎年開催しない。					
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)					
木曽町の住民 みよし市の住民						名 称					単位
						木曽町の人口					人
						みよし市の人口					人
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)					
木曽町を知ってもらい、交流を深める						名 称					単位
						木曽町と交流を図った回数					回
						その指標					
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)					
自主的な交流活動をしてもらう						名 称					単位
						友好都市交流が重要だと答えた人の割合					%
						友好都市交流に満足していると答えた人の割合					%
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	29 年度実績値	30 年度実績値	31 年度計画値						
(5)の活動指標		人									
		人									
(6)の対象指標		人									
		人									
(7)の成果指標		回									
(8)の結果の成果指標		%									
		%									
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	02	項	01	目	01
(11)コスト		年度	29 年度実績値	30 年度実績値	31 年度計画値						
事業費 (決算又は予算額)	事業費	単位	0	0	0						
	A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0					
		県支出金	千円	0	0	0					
		地方債	千円	0	0	0					
		その他	千円	0	0	0					
		一般財源	千円	0	0	0					
人件費 B		千円	0	0	0						
正職員従事時間×人数		時間×人	×	×	×						
正職員以外の人件費		千円									
その他費用 C		千円									
トータルコスト A+B+C		千円	0	0	0						
単位あたりコスト (トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/ 人									
		千円/ 人									
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	670108	木曽町交流事業費
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成23年10月29日 から			特になし
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
木曽川上下流連携で築いてきた交流を礎として友好提携を結び、互いの地域の振興と発展を図る				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
■ 変化していない 変化した内容				
□ 変化している 変化した内容				

3 評価（SEE）	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	□ 法定受託事務 根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する
		■ 自治事務 根拠法令	なし	
		この事務を行う根拠又は理由		友好提携を結ぶにあたり、更なる友好を深めるべく開催する
	(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	■ 結びつく 理由		
	□ 結びつかない 理由			
	(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	□ できる 内容		
	■ できない 内容			
	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充（意図の段階は正しいか）又は絞込み）はできませんか？	□ できる 内容		
	■ できない 内容			
有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	□ 影響が大きい 理由又は内容	友好提携を結ぶにあたっての事業のため、毎年開催しない	
	□ 多少影響がある 理由又は内容			
	■ 影響はない 理由又は内容	友好提携を結ぶにあたっての事業のため、毎年開催しない		
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	□ できる 理由又は内容	友好提携を結ぶにあたっての事業のため、毎年開催しない		
■ できない 理由又は内容				
効率性	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	□ ある 類似事業名	類似事業との再編の可能性	
	■ ない 類似事業との再編の可能性	□ ある 内容	□ ない	
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？（仕様や工法の変更、住民の協力など）	□ ある 内容		
■ ない 内容				
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？（従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？）	□ ある 内容			
■ ない 内容				
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	□ ある 内容		
	□ ない 内容			
■ 受益者がいない 内容				

4 改革改善案（PLAN）	(1)今後の事業の方向性	□ 拡大 □ 改善 □ 現状維持 □ 縮小 □ 統合 □ 廃止・休止	
	コストの方向性	事業費の方向性	成果の方向性
(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど			

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
□ 1次評価どおり	
□ 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業 の 現 状 (D O)	事務事業名	No. 670109	友好都市小学生スポーツ交流事業			主管課名	スポーツ課				
	この事務事業 の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち			課長名	甲村 聡				
		施策	連携と友好のきずなで築くまち								
		基本事業	友好都市交流の推進								
	(1)事業の概要										
	友好都市国内交流の一環として、少年野球、少年サッカーを通じた土別市とみよし市のスポーツ交流を推進する。毎年、みよし市から交流団（野球チームとサッカーチーム）を土別市へ派遣している。また、土別市の交流団を野球については毎年、サッカーについても平成26年度から毎年受け入れをしている。					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
						名 称		単位			
						派遣回数		回			
						受入回数		回			
						その指標					
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		野球 両市とも少年野球クラブが選抜チームを結成し、お互い出向く形で交流イベント、交流試合、ホームステイを実施。市内各小学校へ2名の選手推薦を依頼、小学校サッカー部顧問へチームの監督を依頼、名古屋グランパスエイトへはコーチを依頼し、大会派遣前に保護者会と4回の合同練習会を開催、派遣期間中は、土別市とみよし市合同で大会参加及びホームステイ、交流会等を実施。									
31年度計画	☒ 前年と同様 ☐ 変更あり		変更内容								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
市内小学生					名 称		単位				
					市内の小学5年生の児童数		人				
					市内の小学6年生の児童数		人				
					その指標						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
参加者相互の交流を深める。					名 称		単位				
					交流試合の参加者数		人				
					その指標						
(4)結果(上位基本事業の意図)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
自主的な交流活動をしてもらう					名 称		単位				
					友好都市の交流を重要と答えた人の割合		%				
					その指標						
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
(5)の活動指標		回	2	2	2						
		回	2	2	2						
(6)の対象指標		人	647	657	670						
		人	618	685	694						
(7)の成果指標		人	81	72	97						
(8)の結果の成果指標		%	47.8	47.4	65						
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	06	目	01
(11)コスト		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
事業費(決算又は予算額)		単位	3,732	3,338	4,203						
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0						
	県支出金	千円	0	0	0						
	地方債	千円	0	0	0						
	その他	千円	0	0	0						
	一般財源	千円	3,732	3,338	4,203						
人件費B		千円	4,158	2,526	2,526						
正職員従事時間×人数		時間×人	151 × 8	129 × 6	129 × 6						
正職員以外の人件費		千円									
その他費用C		千円	341	194	194						
トータルコストA+B+C		千円	8,231	6,058	6,923						
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/ 人	13	9	10						
		千円/ 人	13	9	10						
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 670109 友好都市小学生スポーツ交流事業		
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成10年 から		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 士別市とみよし市の友好提携を目的にスポーツを通じた交流事業の一環として開始した。		
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ ■ 変化していない 変化した内容 □ 変化している 変化した内容		
		(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？ 種目が野球とサッカーの2種目であることと参加者のほとんどが男子であることが課題である。	

3 評価（SEE）	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	□ 法定受託事務 ■ 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 なし この事務を行う根拠又は理由 友好都市提携を結ぶ士別市とスポーツ交流を行うことで市民相互の交流を推進する。
		(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	■ 結びつく □ 結びつかない	理由
		(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	□ できる □ 拡大 □ 縮小 ■ できない	内容
		(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充（意図の段階は正しいか）又は絞込み）はできませんか？	□ できる □ 追加 □ 拡充 □ 絞込み ■ できない	内容
	有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	■ 影響が大きい □ 多少影響がある □ 影響はない	理由又は内容
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	■ できる □ できない	理由又は内容 女子種目、他種目で交流を実施することで成果の向上が期待できる。
	効率性	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	□ ある □ 庁内事業 □ 庁外事業 ■ ない	類似事業名 類似事業との再編の可能性 □ ある → 内容 □ ない
		(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？（仕様や工法の変更、住民の協力など）	□ ある ■ ない	内容
		(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？（従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？）	□ ある ■ ない	内容
		(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	□ ある ■ 現状で適正 □ 検討が必要 ■ ない □ 受益者がいない	内容
公平性				

4 改革改善案（PLAN）	(1)今後の事業の方向性	□ 拡大 □ 改善 ■ 現状維持 □ 縮小 □ 統合 □ 廃止・休止
	コストの方向性 ↑ 増加 事業費の方向性 ↑ 増額 成果の方向性 → 維持	
(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど		野球、サッカー以外のスポーツを通じた交流を進め、青少年の健全育成を図る。

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
■ 1次評価どおり □ 2次評価を希望	